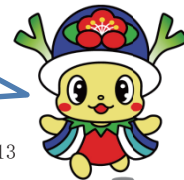


横芝光町の皆さまへ！

©横芝光町 2013



横芝光町 産直交流施設基本計画 概要版

「坂田池 梅の里」



平成 29 年 3 月

横芝光町

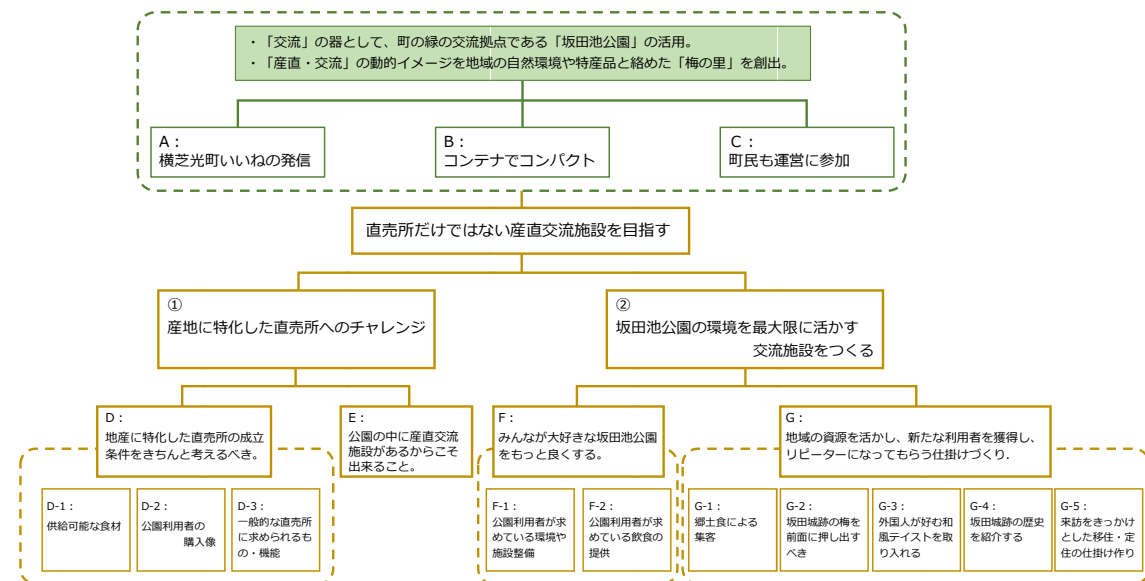
■横芝光町産直交流施設基本計画 概要版



1. 横芝光町の交流と地域情報発信の施設づくり

基本コンセプト 「坂田池 梅の里」

- ① ふれあい坂田池公園の環境を活かした集客施設
- ② 坂田城跡の資源を活かした観光等の情報発信施設
- ③ コンテナを活用したコンパクトな事業規模の施設



検討委員会での意見の積み上げ

- ふれあい坂田池公園の坂田池・桜等の樹木・スポーツ施設・遊具等の環境、近接する坂田城跡・梅林等を活かした産直交流施設を検討。また、国道126号へつながるバイパスも整備中の立地。
- 施設の情報発信に大きな役割を果たす道の駅登録を目指す。

■産直交流施設の目的

●交流人口の拡大

町固有の地域資源を最大限に活かし得る「交流の場」を確保。

●定住人口の保持

町民と町民との日常生活上の「ふれあいの場」を確保。

●地場産業の活性化

地域の「強み」を最大限に活かしながら新たな取り組みに踏み出せる「地場産業の活力創造の場」を確保。

●町内人口の流出の抑制

子育て世代を含む女性や若者、高齢者などを対象とした身近な「雇用・就労の場や生きがいの場」を確保。

●エコツーリズムの推進

自然環境、地域資源を活かしたツーリズムの拠点推進。

●インバウンド観光の促進

成田空港との立地条件を活かした訪日客の誘致促進。

●地域情報の発信

道の駅登録による情報発信力の強化。

- このことから、従来の「産直交流施設」とはわれない、新たな創造性を育む「産直・交流・ツーリズムステーション」として整備する。



2. 町の緑の交流拠点、ふれあい坂田池公園の中につくる

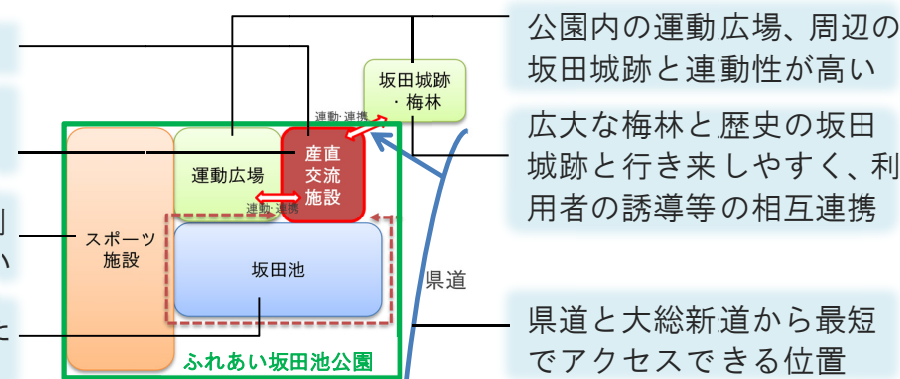
▶公園北端部（現：子供の広場）に整備

面積約1.5haを確保

運動広場空間をなるべく残すなど、公園利用の阻害を小さく

年間約4.4万人のスポーツ施設利用者に来てもらえる可能性が高い

広大な坂田池への眺望を活かしたロケーション



公園内の運動広場、周辺の坂田城跡と連動性が高い

広大な梅林と歴史の坂田城跡と行き来しやすく、利用者の誘導等の相互連携

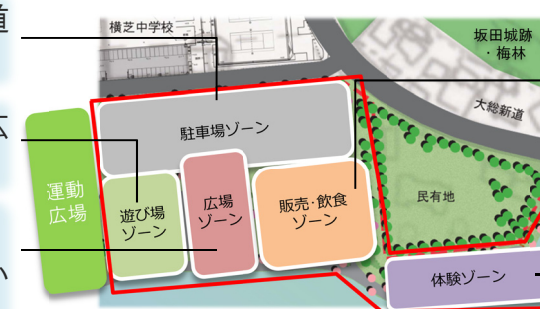
県道と大総新道から最短でアクセスできる位置

▶公園環境・周辺環境と連動、連携したゾーニング

施設利用者用に再整備。道路アクセスの良い配置

遊具機能を再配置。運動広場と連動する西側配置

休憩・イベント開催など可能。既存の広場機能を活かす配置



町の農水産物や特産品の販売や飲食施設等を集約。坂田城跡との連携が良く、将来的拡張性にも優れた東側配置

坂田池を活かした体験等を行う。既存艇庫を活かし、県道との間の坂田池に接した配置

3. 「坂田池 梅の里」を実現する導入機能と施設配置

▶コンテナでコンパクトかつ分棟型の施設配置

- 一般的道の駅よりもコンパクトな規模に

- 建物はコンテナ（約2.5×12m）を活用

- ・コンテナをつなぎ合わせて使用するユニット形式。
- ・工期や工事費の圧縮、増改築や段階的の整備に適する。

- 分棟型の施設配置

- ・販売・飲食ゾーンを中心に分散することで、既存公園施設への影響を抑えつつ、回遊性を高める。
- ・分棟を結ぶ園路は、バリアフリーで歩きやすく人で賑わう道に。雨避け・休憩可能な通路屋根付き。

施設	建物規模
施設① 農・特産品販売所	300㎡ 10台 ※売り場180㎡ 保管・加工60㎡ 事務所等30㎡
施設② 農水産物直売所機能 特産品販売所機能 ※加工所機能（要検討）	情報発信コーナー併設 30㎡
施設③ キッズルーム	60㎡ 2台
施設④ 郷土レストラン	180㎡ 6台 ※他に屋外利用
施設⑤ トイレ	110㎡ ※RC造
合計	650㎡
駐車場	4,000㎡

①農・特産品販売所 約270㎡
最も買い物利便性の高い駐車場寄り・中央寄りに配置

②情報発信コーナー 約30㎡
①に併設するが、道の駅登録を見据え独立した出入口を確保

⑤トイレ 約110㎡
トイレ利用者を店舗へ誘導する役割に配慮しつつ、駐車場近くに配置

●施設利用者駐車場
道の駅登録を見据え必要台数分を配置

④キッズルーム 約60㎡
小さい子供の遊び・世話が出来る施設として、遊具ゾーンと一体的な配置

●遊具ゾーン
ザイルクライミング他、遊具を再設置

③郷土レストラン 約180㎡
坂田池への眺望が最も良く屋外利用も可能な配置

●憩いの広場
休憩やイベントの場となるよう改修

●体験ゾーン候補地
艇庫・棧橋活用等により坂田池で体験

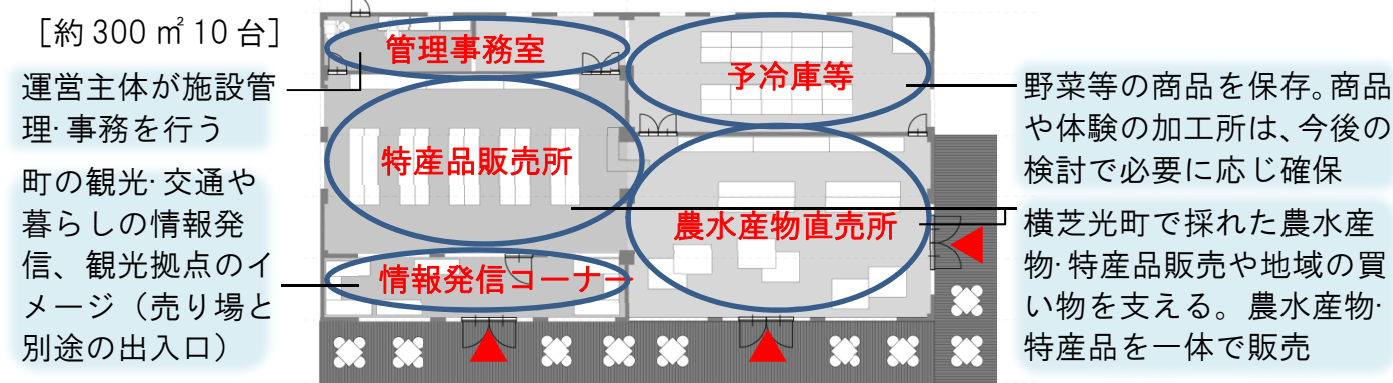
※売り場 約180㎡：
大型コンビニ程度の規模

4. 土地利用（施設配置）計画

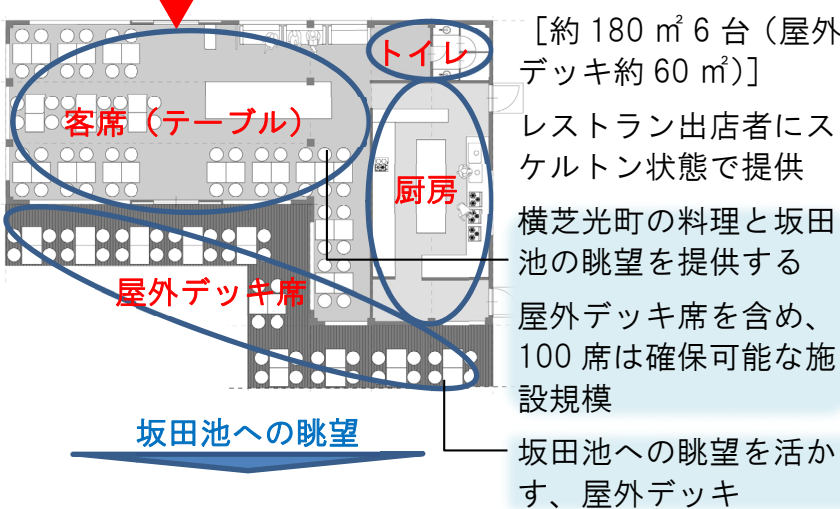


5. 個別の施設計画

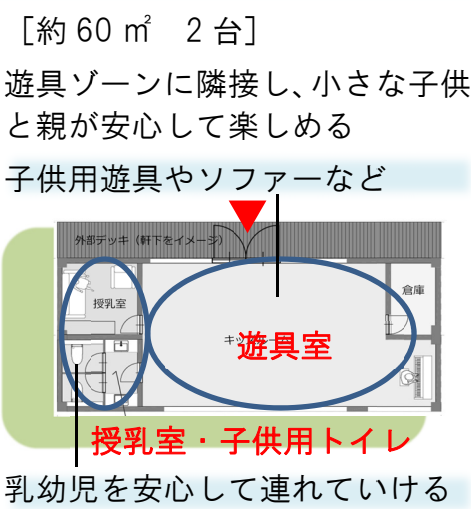
▶ 農・特産品販売所等は中心施設として利便性を考慮



▶ 坂田池への眺望を最優先の郷土レストラン



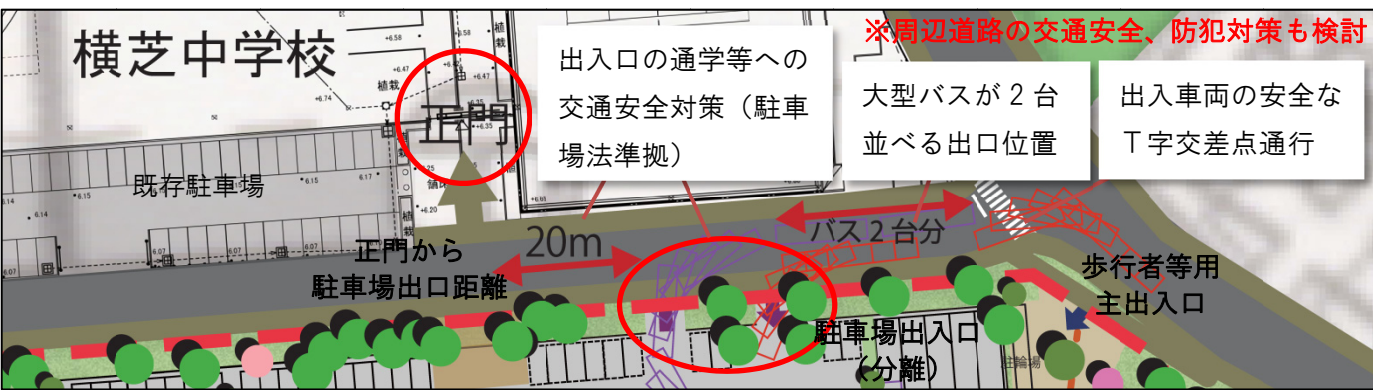
▶ 親子のためのキッズルーム



6. 交通安全に配慮した交通計画・駐車場計画

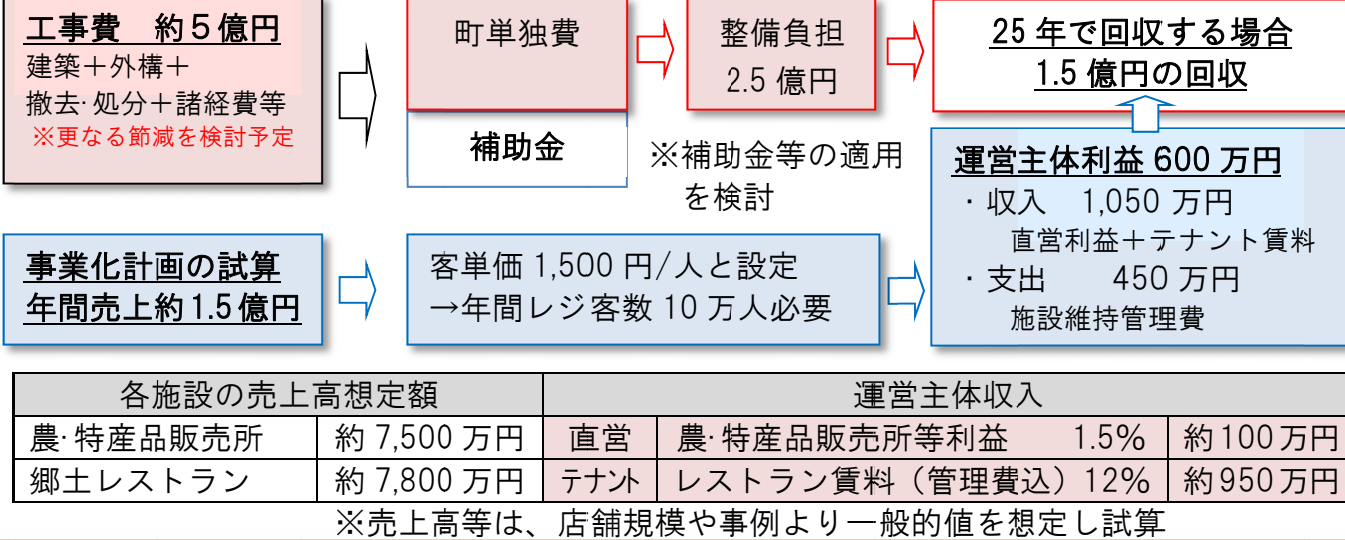
▶ 通学等安全性を優先した上で駐車台数確保

- 道の駅登録を見据え県道交通量と近隣事例より必要駐車台数を算出し、既存駐車場を再整備
- 新設 小型車 81 台・大型車 5 台・身障者用 2 台
- 既存 小型車 36 台

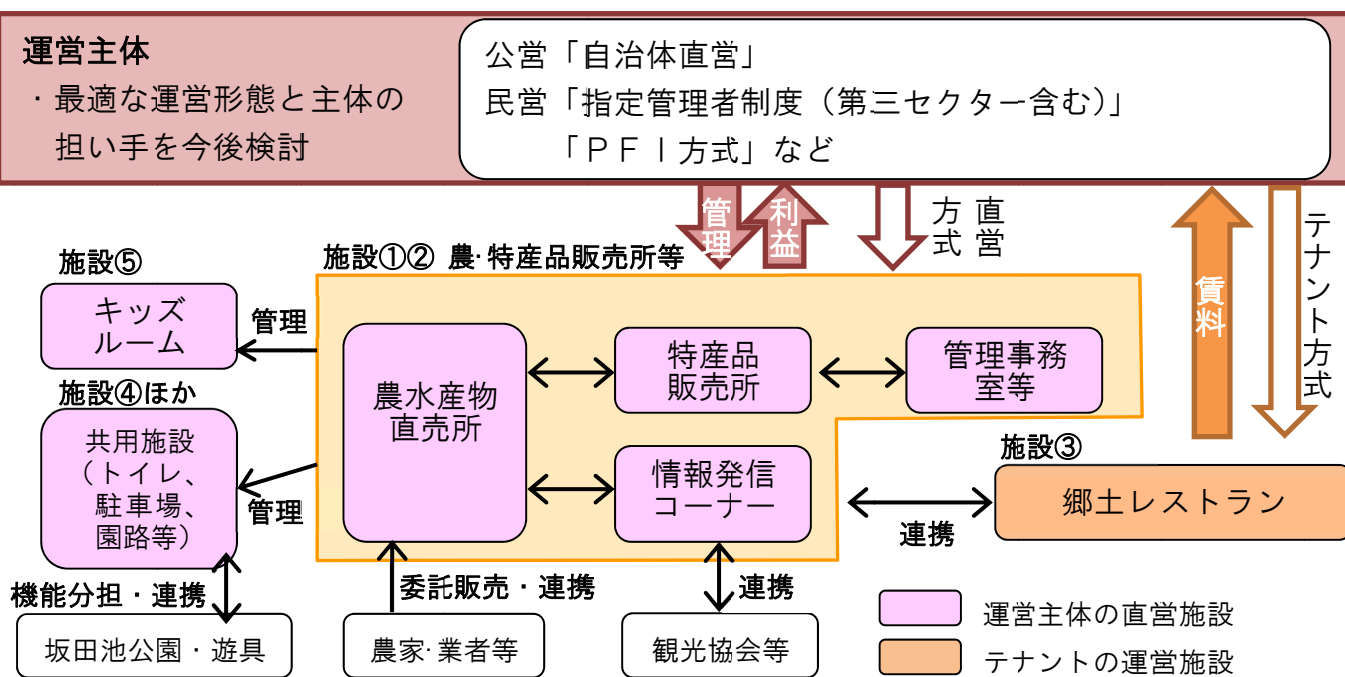


7. 工事費 5 億円の目標と、事業化計画の試算

▶ 事業化への枠組みと試算、整備負担軽減を今後検討



8. 運営形態と主体、連携体制等の運営計画を今後検討



9. 運営・財源や商品・サービス、施設計画の具体化が課題

- 施設整備についての関係者協議、財源確保
- 運営主体や商品企画等の具体化検討（実施計画）
- 基本・実施設計、測量・地質調査等の施設設計の深度化
- 道の駅登録に向けた検討と協議（駐車台数確保やトイレ等の 24 時間運営）





○お問い合わせ

横芝光町産業振興課

住所 横芝光町宮川 11902 番地

電話 0479-84-1215